

広島市議会議員
母谷たつのり

- 定例会
- 予算特別委員会
- 球場跡地利用

謹啓

やっぱり春はいいですね。満開の桜が春爛漫を演出し、鯉のぼりが薰風にたなびく季節がもうすぐそこまで来ています。

WBC 2連覇で日本が元気をもらったのもつかの間、経済情勢が極めて厳しい今こそ国は思い切った経済対策の実行で国民の安心を醸成し生活を防衛しなければならないと思います。新球場が遂にオープンしましたね。今年のカープは戦力的に期待できそうですから秋のクライマックスシリーズには絶対、出場して欲しいですね。

夏にはオールスター GAME も予定されていますから今年は盛り上がって是非とも広島の年にしたいものです。 謹白

2月定例会 <平成21年2月16日～3月26日>

一般会計補正予算113億274万7千円など12件の予算案と条例案等12件、報告6件の合計30件が提出され、第171通常国会での第2次補正予算とその関連法案の成立を受けて2月1日を基準日とする

定額給付金 (合計181億7,896万2千円) と**子育て応援特別手当**

(7億5,470万8千円) の事業費と事務費が追加提案されました。

その後、これら平成20年度分提案の議案は常任委員会審査を

経て2月26日にすべて原案通り可決しました。

《定額給付金》 対象者 117万297人

18歳以下	→ 21万6,655人 (2万円/人)
19歳～64歳	→ 73万4,771人 (1万2千円/人)
65歳以上	→ 21万8,871人 (2万円/人)

《子育て応援特別手当》 対象者見込み 約1万8,000人

世帯に属する3歳以上18歳以下の子が2人以上でかつ平成14年4月2日から平成17年4月1日までの間に生れた第2子以降の者。

※上記の定額給付金ならびに子育て応援特別手当の支給については4月下旬に申請書類が各家庭に送付され5月中旬から支給開始される予定です。

予算特別委員会 <平成21年3月3日～3月25日>

平成21年度予算を審議する予算特別委員会は当初、3月2日から文教、厚生、建設、消防・上下水、経済・環境、総務の6常任委員会所管ごとに審議される予定でした。

ところが2月26日夜になって秋葉市長から特別支援学校高等部(3月9日)、小・中学部(3月13日)、看護専門学校(3月10日)の卒業式にそれぞれ出席したいため予算審議を欠席する旨の申し入れが議会側にありました。審議日程等はすでに議会運営委員会や本会議で決定されており、直前になって突然の変更は大変困難を極めました。もともと出席予定ではなかった卒業式に市長が出席したいと言い出した背景には「他都市での予算審議では市長が1ヶ月の長期間に亘って拘束されることはない」と言うのが言い分でした。

予算審議の方法は各自治体、議会でそれぞれ独自の方法で審議しています。広島市の場合は新年度予算案の提案者である市長、副市長ならびに担当局長以下、当局の管理職が説明員として出席します。一方議会側は議長を除く全議員が予算特別委員会の委員として出席して様々な角度から内容や考え方を質していきます。

この審議方法はかれこれ40年前から続いている歴史と伝統ある方法で市長の提案した予算を市長に直接質問できる**広島方式**として全国の議会からも行政視察に訪れ注目されています。

気まずい雰囲気の中で始まった予算特別委員会も結局、市長の特別支援学校への出席を承諾する替わりにその間は審議を中断し、改め

Challenge 21



「完成！ みんなの新広島市民球場 MAZDAスタジアム広島」

て市長出席の下で審議するという結論に至りました。

53日間の長丁場に亘る予算特別委員会の出した結論は**2議案否決、2議案修正**、残る原案には賛成という結果になりました。

翌日の定例会最終日の本会議でもこれらの議案は同様の結果となり、当日、**議員提案**された3議案のうち2議案を可決しました。

修正、否決した議案は以下のとおりです。

議案等	広島市	市議会
《地球温暖化対策推進条例》修正		
緑化対策義務実施日	本年10月	来年4月に統一
環境性能表示	義務化	削除
《球場跡地利用計画》修正	4,641万5千円	2,711万5千円
球場跡地利用計画の検討	1,930万円	削除
球場現況調査	860万円	860万円
ライトスタンド等耐震調査	1,037万4千円	1,037万4千円
球場跡地用地測量	630万円	630万円
関係機関との協議費等	184万1千円	184万1千円
《市役所駐車場有料化条例》否決		

市は10月から有料化し、受益者負担、公共交通の利用促進を求めていますが本庁舎駐車場は中区役所来訪者も利用するため他の区役所と比べて不公平であるばかりか今の経済情勢での有料化は市民の理解が得られないという理由で否決しました。

《職員の勤務時間短縮条例》否決

市は人事委員会の勧告を受け4月から職員の勤務時間を1日当たり8時間から7時間45分に短縮するとの提案ですが地域経済が厳しい中で公務員厚遇となることは市民の理解が得られない。また、賃金単価等のアップにつながり財政再建計画にも矛盾するという理由で否決しました。

《政務調査費削減》議員提案 可決

現在、政務調査費は月額34万円/人が各会派に交付されていますが4万円減額して30万円/人に対する条例改正案を議員提案で可決しました。賛成した会派は自民新政クラブ、ひろしま政和クラブ、公明党の3会派です。

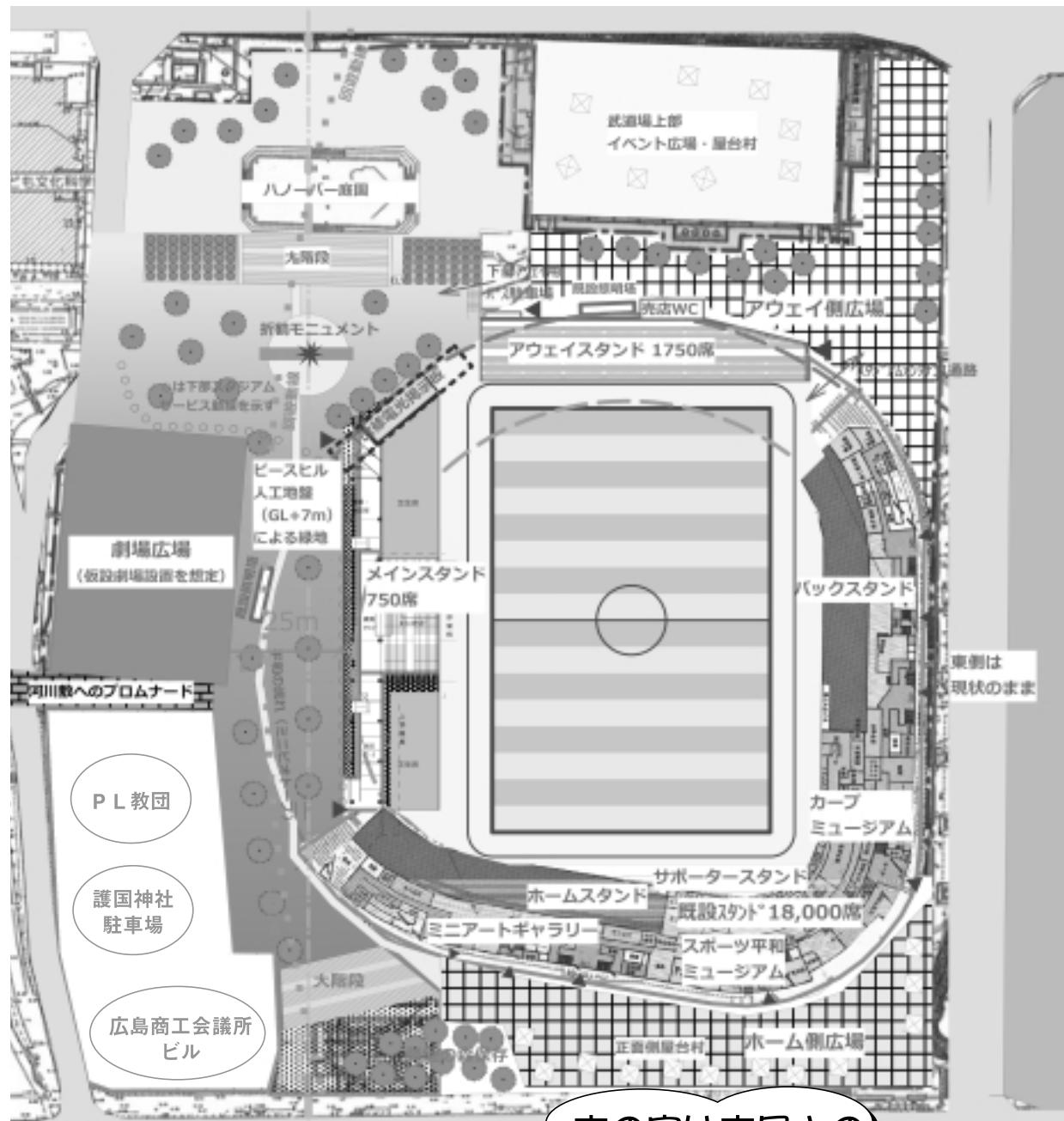
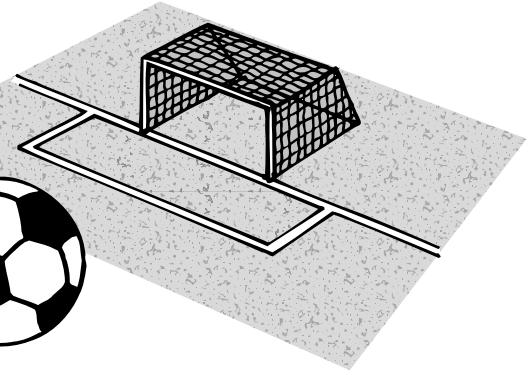
《職員の給与に関する条例の一部改正》議員提案 可決

4月から給与単価表や時間外勤務手当単価が改正されることになっていましたが、職員の勤務時間短縮条例が否決されたことに伴って原状に戻すため条例の一部改正を議員提案で可決しました。反対したのは市民市政クラブ、共産党です。本来、行政側ですることです。



あなたの声を聞かせてください
いい汗流そう！ いい笑顔つくろう！
ご意見 ご要望は
母谷たつのりホットライン
TEL.929-9002 info@motani.jp

球場跡地利用計画



市の案は市民との
コンセンサスがとれて
ないよ!!



Challenge 21

母谷たつのり

事務所 TEL.929-9002
FAX.927-7080

〒731-5114 広島市佐伯区美鈴が丘西5丁目17番12号

E-mail info@motani.jp

市議会
TEL.504-2442
FAX.244-1419

広島市議会ホームページ 検索

<http://www.city.hiroshima.jp/gikai/index.html>

母谷たつのりホームページ 検索

<http://www.motani.jp>

検索を！

「明るく、元気で、魅力ある広島」の実現！

新広島市民球場が3月28日グランドオープンしました。

これまでの市民球場は市民とともに歩みカープの本拠地として、また、戦後復興の象徴としてもその歴史を積み重ねてきました。その舞台は市民の歓声があがる活力の場として心に多くの思い出を刻んでいます。広島市は跡地利用計画を公募し選考委員会で優秀案2案に絞り込んだと言いますが、その案は簡単に言つていずれも単なる「公園」となっています。

最優秀案を決める出来なかった選考委員会の結果は異常であると思います。現状ではこの両案を足して2で割り、そこへ商工会議所の案を付け加えるというツギハギだらけになっていますが、当然のように「この跡地に公園？」という疑問を持ち、「それでは賑わいにはならない」といった意見が多くあります。

結果として折り鶴ホールを中心とした広島市案は現時点で市民とのコンセンサスがとれた計画内容になつてないと思います。従つて一般会計の関連経費を削除するに至りました。

跡地は中央公園の一角を占める事で都市公園法の制約を受ける場所ですから何でも出来るというものではありません。しかもこの土地の所有者は国となっており中国財務局が管理しています。

多くの制約がある跡地利用ですが、私はここをサッカーの公式戦やグラウンドゴルフなど市民も多目的に利用できる「スポーツスタジアム」にする計画を提案します。スタンド等の改修とグラウンドや芝生の整備を行い、各種イベントやコンサート等にも利用できるものです。周辺にも多少の賑わい施設を併設し新たな活力の場にしたいという夢を描いています。この地をカープからサンフレッチェへ引継ぎみんなで新たなスポーツ文化の発信拠点として発展させようではありませんか。

